

英語学専攻【受験準備用参考書】

○英語学○

- Adger, D. (2003) *Core Syntax: A Minimalist Approach*. Oxford University Press.
- Carnie, A. (2012) *Syntax: A Generative Introduction*. 3rd ed. Wiley-Blackwell.
- Davenport, M. and S. J. Hannahs (2015) *Introducing Phonetics and Phonology*. 3rd ed. Routledge.
- Dixon, R. M. W. (2005) *A Semantic Approach to English Grammar*. Oxford University Press.
- Evans, V. (2019) *Cognitive Linguistics: A Complete Guide*. 2nd ed. Edinburgh University Press.
- Hayes, B. (2008) *Introductory Phonology*. Wiley-Blackwell.
- Hilpert, M. (2019) *Construction Grammar and Its Application to English*. 2nd ed. Edinburgh University Press.
- Isac D. and C. Reiss (2013) *I-Language: An Introduction to Linguistics as Cognitive Science*. 2nd ed. Oxford University Press.
- Ladefoged, P. and K. Johnson (2014) *A Course in Phonetics*. 7th ed. Wadsworth.
- Larson, R. K. (2009) *Grammar as Science*. MIT Press.
- Taylor, J. R. (2003) *Linguistic Categorization*. 3rd ed. Oxford University Press.
- Taylor, J. R. (2012) *The Mental Corpus: How Language Is Represented in the Mind*. Oxford University Press.
- 大津由紀雄・他 (2002) 『言語研究入門 生成文法を学ぶ人のために』 研究社.
- 川越いつえ (1997) 『英語の音声を科学する』 大修館.
- 窪菌晴夫 (1998) 『音声学・音韻論』 (日英語対照による英語学演習シリーズ) くろしお出版.
- ケント, R.・C. リード著, 荒井・菅原監訳 (1996) 『音声の音響分析』 海文堂.
- 菅原真理子編 (2014) 『朝倉日英対照言語学シリーズ3 音韻論』 朝倉書店.
- 鈴木英一 (1990) 『統語論』 開拓社.
- 竹林滋 (1996) 『英語音声学』 研究社.
- 辻 幸夫編 『新編 認知言語学キーワード事典』 研究社.
- 東京大学言語情報科学編 (2011) 『言語科学の世界へ ことばの不思議を体験する45題』 東京大学出版会.
- 中井 悟・上田雅信 (2004) 『生成文法を学ぶ人のために』 世界思想社.
- 中右 実 (1994) 『認知意味論の原理』 大修館書店.
- 中右 実 (2018) 『英文法の心理』 開拓社.
- 中村捷・金子義明・菊地朗 (1989) 『生成文法の基礎—原理とパラ미터のアプローチ』 研究社.
- 野村益寛 (2014) 『ファンダメンタル認知言語学』 ひつじ書房.
- 原口庄輔・他 (2000) 『ことばの仕組みを探る』 研究社.
- 福井直樹 (2012) 『新・自然科学としての言語学—生成文法とは何か』 (ちくま学芸文庫) 筑摩書房.
- ライアルズ, J.著, 今富・荒井・菅原監訳 (2003) 『音声知覚の基礎』 海文堂.

○英米文学○

- 石塚久郎編 『イギリス文学入門』 東京、三修社、2014年。
- 板橋好枝・高田賢一編 『はじめて学ぶアメリカ文学史』 京都、ミネルヴァ書房、1991年。
- 金関寿夫著 『アメリカ現代詩を読む』 東京、思潮社、1997年。
- 川本皓嗣著 『アメリカの詩を読む』 東京、岩波書店、1998年。

原成吉著 『アメリカ現代詩入門』 東京、勉生出版、2020年。
諏訪部浩一編 『アメリカ文学入門』 東京、三修社、2013年。
現代演劇研究会編 『現代英米の劇作家たち』 東京、英潮社、1990年。
大場建治編 『シェイクスピア選集』 全10巻 東京、研究社、2004-2009年。
Beach, Christopher. *The Cambridge Introduction to Twentieth-Century American Poetry*. New York: Cambridge University Press, 2003.

○英語文化○

Ashcroft, Bill, Gareth Griffiths and Helen Tiffin, *The Empire Writes Back: Theory and Practice in Post-colonial Literatures*, 2nd edition. London & New York: Routledge, 2002. (Especially read the following chapters; Introduction, Chaps 1, 2 and 6.)
Ashcroft, Bill, Gareth Griffiths and Helen Tiffin, ed., *The Post-Colonial Studies Reader*, 2nd edition, London & New York: Routledge, 2006.
Beasley, Chris. *What is Feminism?: an Introduction to Feminist Theory*, London: Sage Publishing, 1999.
Fryer, Peter. *Staying Power: The History of Black People in Britain*, London: Pluto Press, [1984] 2010.
Procter, James. (ed.) *Writing Black Britain 1948-1998*, Manchester: Manchester University Press, 2000.
Schechner, Richard. *Performance Studies: An Introduction*, 3rd edition, New York: Routledge, 2013.
Young, Robert J. C. *Postcolonialism: A Very Short Introduction*, Oxford: Oxford University Press, 2003.
江原由美子、金井淑子編 『フェミニズムの名著 50』 東京、平凡社、2002年。
高橋雄一郎 『パフォーマンス研究—身体化される知』 東京、せりか書房、2005年。
竹村和子編 『ポストフェミニズム』 東京、作品社、2003年。
竹村和子 『フェミニズム』 東京、岩波書店、2000年。
世界銀行 『世界開発報告』 東京、シュプリンガー・フェアラー東京、各年。
アマルティア・セン 『自由と経済開発』 東京、日本経済新聞社、2000。
田中治彦他編 『SDGsと開発教育』 東京、学文社、2016。
ロバート・チェンバース 『開発の思想と行動』 東京、明石書店、2007。
西川潤 『人間のための経済学』 東京、岩波書店、2000。
アルバート・O・ハーシュマン 『連帯経済の可能性』 東京、法政大学出版局、2008。
北野収 『南部メキシコの内発的発展とNGO』 東京、勁草書房、2009。
北野収 『国際協力の誕生【改訂版】』 東京、創成社、2017。
Philip McMichael, ed., *Development and Social Change*, 4th edition, Los Angeles, CA: Pine Forge Press, 2007.
Arturo Escobar, *Encountering Development* (with a new introduction), Princeton, NJ: Princeton U.P, 2011.

○コミュニケーション論○

池田理知子編 『現代コミュニケーション学』 有斐閣、2006
池田理知子・松本健太郎編 『メディア・コミュニケーション論』 ナカニシヤ出版、2010
池田理知子編 『よくわかる 異文化コミュニケーション』 ミネルヴァ書房、2010
遠藤英樹・江藤茂博・松本健太郎編著 『メディア文化論』 ナカニシヤ出版、2013
佐々木輝美 『メディアと暴力』 勁草書房、1996
田崎篤郎・児島和人編著 『マス・コミュニケーションの効果研究の展開』 北樹出版、2003

本橋哲也『カルチュラル・スタディーズへの招待』大修館書店、2002

松本健太郎編著『理論で読むメディア文化:「今」を理解するためのリテラシー』新曜社、2016

吉見俊哉『メディア文化論—メディアを学ぶための15話』有斐閣、2004

キャサリン・ベルギー『ポスト構造主義』折島正司訳、岩波書店、2003

Sonja K. Foss, Karen A. Foss, and Robert Trapp. *Contemporary Perspectives on Rhetoric*. Third Ed. Prospect Heights, IL: Waveland Press, Inc, 2001.

John Burger, *About Looking*. Bloomsbury Publishing PLC, 2009. (ジョン・バージャー『見るということ』飯沢耕太郎監修、笠原美智子訳、2005)

John Berger, *Ways of Seeing*. Penguin Classics, 2008. (ジョン・バージャー『イメージ』伊藤俊治訳、1986)

John Fiske, *Introduction to Communication Studies*. Second Ed. Routledge, 1990.

Jonathan Crary, *Techniques of the Observer*. Rep. The MIT Press, 1992. (ジョナサン・クレーリー『観察者の系譜』遠藤知巳訳、以文社、2005)

Keith Moxey. *The Visual Time: The Image in History*. Duke UP, 2013.

Keith Moxey. *The Practice of Persuasion: Paradox & Power in Art History*. Ithaca; London: Cornell UP, 2001.

Keith Moxey. *The Practice of Theory: Poststructuralism, Cultural Politics, and Art History*. Ithaca; London: Cornell UP, 1994.

Marshall McLuhan. *Understanding Media*. Rep. The MIT Press, 1994.

A Companion to Art Theory. eds. Paul Smith and Carolyn Wilde. Oxford: Blackwell, 2002.

Vision and Visuality. ed. Hal Foster. Seattle: Bay Press, 1988. (ハル・フォスター編『視覚論』樽沼範久訳、2007)

○国際関係論○

有賀貞 (2019)『現代国際関係史—1945年から21世紀初頭まで』東京大学出版会。

入江昭 (1991)『新・日本の外交』中央公論新社。

長谷川雄一・金子芳樹編 (2019)『現代の国際政治{第4版}—変容するグローバル化と新たなパワーの台頭』ミネルヴァ書房。

山田高敬、大矢根聡編著 (2011)『グローバル社会の国際関係論 新版』有斐閣。

John Baylis, Steve Smith, and Patricia Owens, *The Globalization of World Politics: An Introduction to International Relations*: 6th edition (Oxford:Oxford University Press, 2014).

Anthony Best, Jussi Hanhimaki, Joseph A. Maiolo and Kristen E. Schulze, *International History of the Twentieth Century and Beyond*: 2nd edition (Routledge, 2008).

○英語教育○

Saville-Troike, M. & K. Barto, (2017). *Introducing Second Language Acquisition* (3rd ed.). Cambridge.

Brown, H.D. & K. Lee, (2015). *Teaching by Principles: An Interactive Approach to Language Pedagogy (4th Edition)* (4th ed.). Pearson Education ESL.

VanPatten, B. & Benati, A.G. (2015). *Key Terms in Second Language Acquisition* (2nd ed.). Bloomsbury.

Cook, V. & Singleton, D. (2014). *Key Topics in Second Language Acquisition*. MM Textbooks.

Ellis, R. (2008). *Second Language Acquisition* (2nd ed.). Oxford University Press.

Lightbown, P. M., & Spada, N. (2013). *How Languages are Learned* (4th ed.). Oxford University Press.

- Mackey, A., & Gass, S. M. (2015). *Second Language Research: Methodology and Design* (2nd ed.). Rutledge.
- 望月昭彦(編著)久保田章・磐崎弘貞・卯城祐司 (2018) 『新学習指導要領にもとづく英語科教育法』(第3版) 大修館書店。
- 浦野研・亙理陽一・田中武夫・藤田卓郎・高木亜希子・酒井英樹 (2016) 『はじめての英語教育研究』 研究社。
- 廣森友人 (2015) 『英語学習のメカニズム — 第二言語習得研究にもとづく効果的な勉強法』 大修館書店。
- 竹内理・水本篤 (2014) 『外国語教育研究ハンドブック — 研究手法のより良い理解のために』 松柏社。
- 白畑知彦・若林茂則・村野井仁 (2010) 『詳説 第二言語習得研究:理論から研究法まで』 研究社。
- 門田修平 (2010) 『SLA 研究入門:第二言語の処理・習得研究のすすめ方』 くろしお出版。
- 佐々木嘉則 (2010) 『今さら訊けない...第二言語習得再入門』 凡人社。
- 白畑知彦・富田祐一・村野井 仁・若林茂則 (2009) 『改訂版 英語教育用語辞典』 大修館書店。
- 三浦省五(監修) 前田啓朗・山森光陽(編著) 磯田貴道・廣森友人 『英語教師のための教育データ分析入門 — 授業が変わるテスト・評価・研究』 大修館書店。